



第22期 中間決算説明会

(中間決算概況及び通期見通し)

伊藤忠テクノサイエンス株式会社

2000年11月16日

中間決算の概況及び通期見通し

1. 中間連結決算の概況

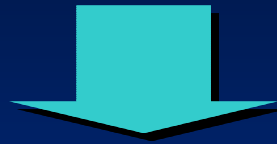
(単位:百万円)	99/9期	00/9期	前年比 (%)
受注	97,767	156,607	160.2
売上高	85,648	134,500	157.0
売上総利益	19,726	31,348	158.9
利益率	23.0%	23.3%	
営業利益	3,440	12,802	372.1
利益率	4.0%	9.5%	
経常利益	3,356	12,711	378.7
利益率	3.9%	9.5%	
当期利益	1,920	6,748	351.4
利益率	2.2%	5.0%	

とも 対前年 +5.5%

1. 中間連結決算の概況

- 対前年伸び率 : 受注高 60%増 , 売上高 57%増
- 利益率の改善 :

営業利益率	対前年	+5.5%
経常利益率	対前年	+5.6%



売上総利益の伸びと販売費の伸びは比例しないため、
営業利益率と経常利益率は大幅に改善

2. 部門別売上高

(単位:百万円)	2000/3期			2000/9期		
		構成比	営業利益率		構成比	営業利益率
システム	183,812	88.3%	4.7%	121,966	90.7%	8.5%
サポート	24,394	11.7%	31.3%	12,533	9.3%	41.8%
計	208,206	100%	5.4%	134,500	100%	9.5%

2. 部門別売上高

- 対計画伸び率：

	計画	実績	伸び率
システム事業	880億円	1,219億円	+38.5%
サポート事業	120億円	125億円	+4.1%

売上高構成比：システム事業の比率増加

将来のサポート事業の「礎」

- 営業利益率：

対2000年3月期 システム事業 +3.8% , サポート事業 +10.5%

* システム事業：システムハイエンド化による高付加価値ビジネスの増大
システム開発の収益性改善 (Duplicate 案件の増加)

* サポート事業：システムハイエンド化による効率性改善

3. 単体でのSUN売上構成

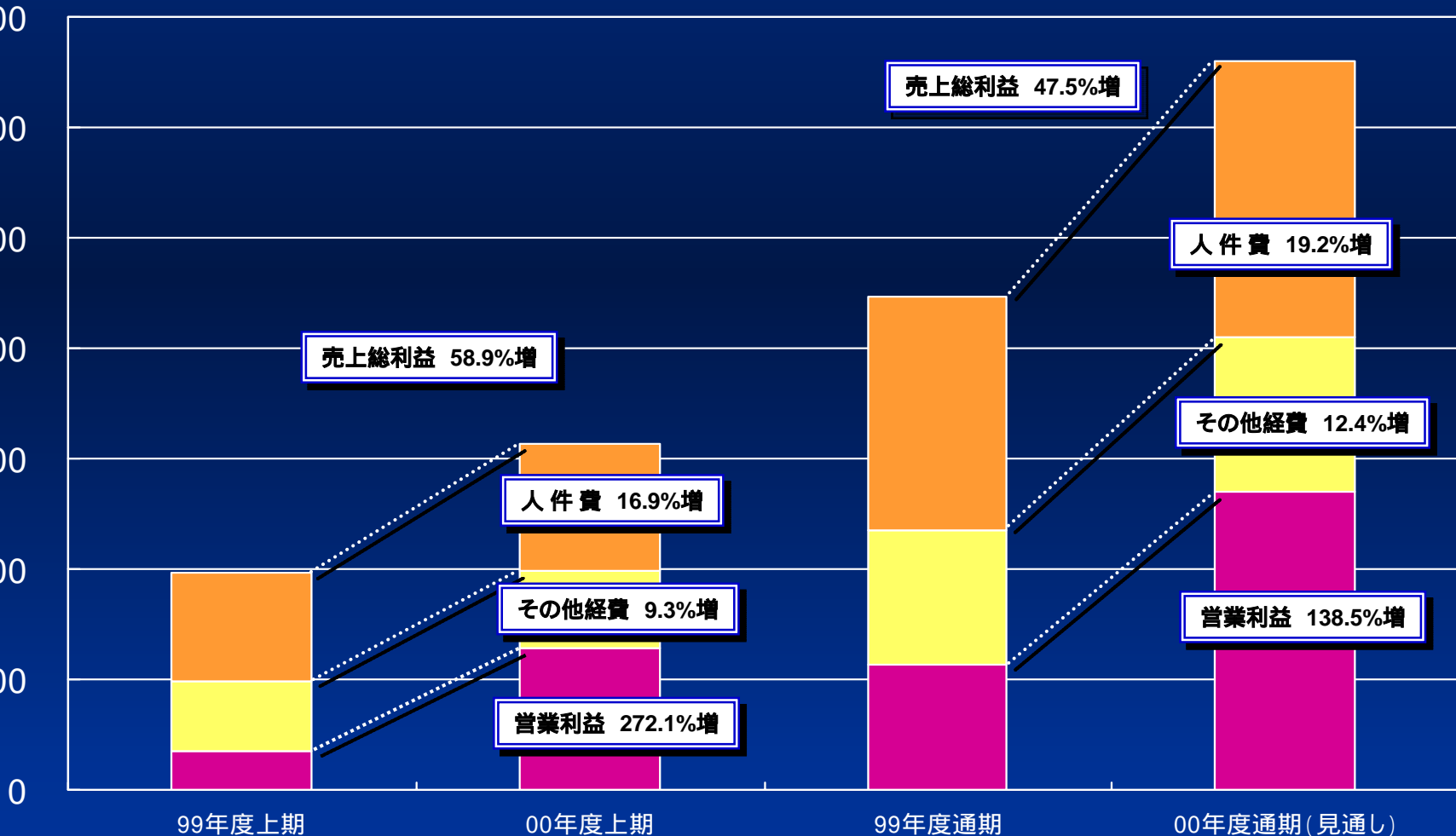
(単位:%)	2000/3期	2000/9期	増減
High - End のCPU	7.9%	15.1%	7.2%
High - End 以外のCPU	35.2%	30.4%	4.8%
Peripheral その他	56.9%	54.5%	2.4%

ご注意: 当社はシステム販売により一括受注を行っており、個別の販売金額を把握することが困難なため、値引きを按分する等により比率を算出しております。

4. CTCの収益構造

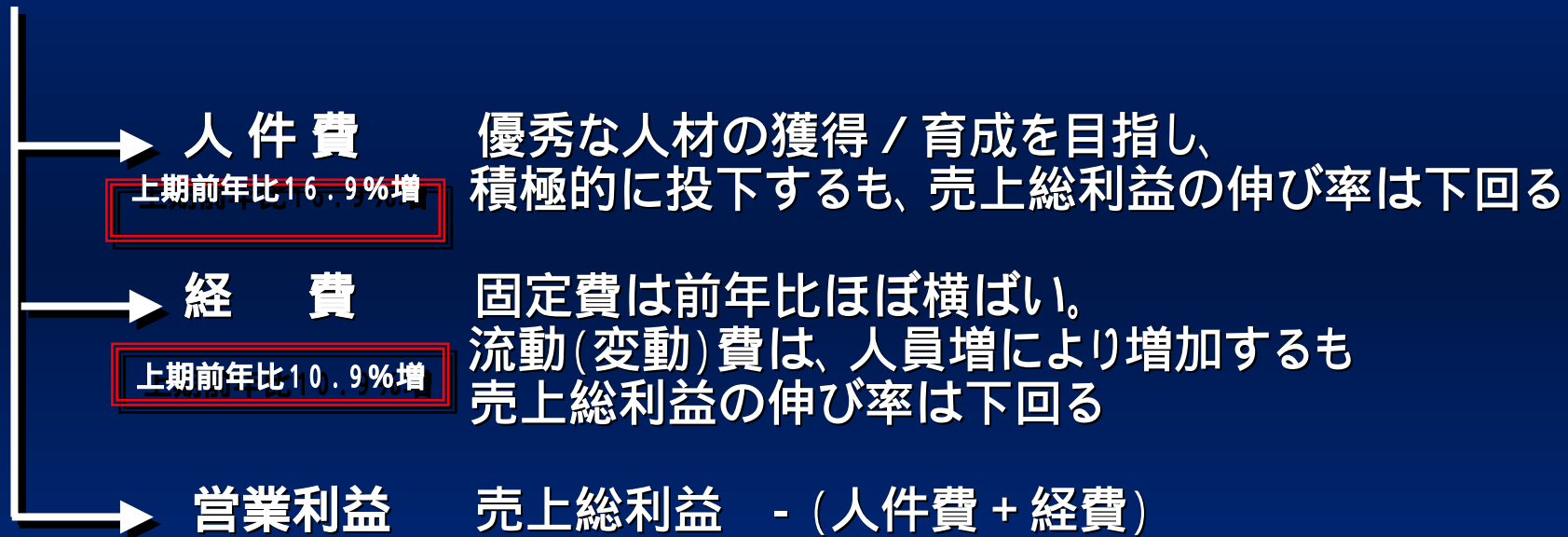
(百万円)

■ 営業利益 ■ その他経費 ■ 人件費



4. CTCの収益構造

[売上総利益の構成]



1人当たり売上高、1人当たり売上総利益、1人当たり営業利益は
いずれも上昇、経営効率のアップ

5. 通期の見通し

(単位:百万円)	00/3期(実績)	01/3期(見通し)	前年比(%)
受注	216,774	300,000	138.4
売上高	208,206	290,000	139.3
売上総利益	44,742	66,000	147.5
利益率	21.5%	22.8%	
営業利益	11,319	27,000	238.5
利益率	5.4%	9.3%	
経常利益	10,914	26,500	242.8
利益率	5.2%	9.1%	
当期利益	6,148	14,000	227.7
利益率	3.0%	4.8%	

5. 通期の見通し

- 受注/売上の動向： 対前年比 +40%程度



企業のIT投資は、依然高い水準で推移

- 利益率の改善： 営業利益率
経常利益率 } とも 前年比 +3.9%



サポート事業の増加により、売上総利益率が改善
「人材の獲得/育成」への積極投資